

報道関係者 各位

新型インフルエンザに感染した患者の死亡について

9月17日、神奈川県横浜市より、新型インフルエンザに感染した患者の死亡について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

横浜市政記者、横浜市ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成21年9月17日
健康福祉局健康安全課
担当部長 岩田 眞美
電話 671-2434
671-2463

新型インフルエンザに感染した患者の死亡について

本日、9月14日（月）に記者発表しました新型インフルエンザに感染した患者さんがお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

なお、報道に際しましては、お亡くなりになられた方及びご家族のプライバシーに十分ご配慮をしていただきますようお願いいたします。

1 患者の概要

横浜市在住の12歳、男児
既往症（気管支喘息）

2 経緯

- 9月 2日（水） 午前 39℃台発熱、嘔吐を呈し、近医を受診。
迅速診断キットは陰性。
夕方 喘息症状があったため、近医の紹介により市内の病院を受診。喘息症状が落ち着いたため一旦帰宅。
- 9月 3日（木） 午前 発熱が続き、意識がもうろうとなり市内の病院を再受診後に入院。
迅速診断キットは陰性。
- 9月10日（木） A型インフルエンザ抗体価（H1N1）高値の結果を得た。
- 9月11日（金） 午後 市内の病院から横浜市保健所に報告。
- 9月14日（月） 17:10 横浜市衛生研究所が遺伝子検査を実施したところ、新型インフルエンザ（A/H1N1）と確認。
- 9月17日（木） 17:50 集中治療室で治療を行っていましたが、残念ながらお亡くなりになりました。

3 死亡原因

頭蓋内血管腫から頭蓋内出血を起こしたと考えられます。